

講義科目 : 会計学	単位数 : 4
担当 : 楚 雪	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

会計学は、一定の経済主体が行う会計行為に関する学問のことを指す。企業が行う会計行為を企業会計という。経営活動を行う上で、経営成績や財政状態などを表す会計情報を通じて企業の現状を知ることが重要である。また、これらの会計情報は将来の企業戦略や計画を考える際の基礎ともなる。本講義では企業会計を中心に学習し、実例を取り入れて会計情報の分析を行う。本講義は、ビジネスに携わる人にとって必須の能力と言える財務諸表を読む力をつけ、会計情報を生かして企業経営管理の仕組みを理解することを目標とする。

授業計画

第1回 ガイダンス、会計とは	第16回 損益分岐点の分析
第2回 会計情報の役割	第17回 利益構造の变革
第3回 貸借対照表の仕組みと役割	第18回 キャッシュ・フロー計算書の見方
第4回 資産の会計	第19回 実例でキャッシュ・フロー計算書を読む
第5回 負債と資本の会計	第20回 剰余金の配当等に関する分析
第6回 実例で貸借対照表を読む	第21回 企業の経営成績の分析テスト
第7回 損益計算書の仕組みと役割	第22回 百貨店の決算書分析指導
第8回 利益の構成	第23回 スーパーの決算書分析指導
第9回 実例で損益計算書を読む	第24回 経営管理と会計-PDCAサイクル
第10回 企業の財政状態の分析テスト	第25回 経営管理と会計-予算編成
第11回 儲かる仕組みの分析	第26回 経営管理と会計-原価管理
第12回 効率性を見る回転率・回転期間	第27回 経営管理と会計-業務的意思決定
第13回 収益性分析	第28回 経営管理と会計-長期的意思決定
第14回 安全性分析-短期的支払能力	第29回 会計制度と社会
第15回 安全性分析-長期的安定性	第30回 会計とキャリアパス、まとめ

教材・テキスト・参考文献等

- テキスト 國村道雄・中根敏晴・谷江武士・東田明『経営分析入門（第九版）』コームラ，2020
- 参考文献 谷武幸・櫻井久勝（編集）『1からの会計』碩学舎，2020。
- 必要に応じてレジュメなどの講義資料を配布する。
- テキストは第3回の講義までに入手しておいてください。

成績評価方法

期末レポート（30%）、確認テスト2回分（40%、1回あたり20%）、平常点（出席や課題等30%）を基準に評価をする。

その他

- 毎回の授業までに、前回の授業内容について、教科書に沿って復習するとともに、次回の授業内容について、教科書を一読しておく。
- 授業の進捗度に応じて授業計画が変更される場合がある。
- 電卓をご用意下さい。